

2022年度 異年齢年間指導計画(3, 4, 5歳児)

園長			副園長			主幹		担任
----	--	--	-----	--	--	----	--	----

保育目標	◎日々のお祈りの中で、感謝する気持ちを持ち、見通しをもって生活する。 ◎年齢差のある子ども達が一緒に生活し、それぞれの違いを知り、憧れやいたわりの感情を抱き、かかわり合うことを喜ぶ。 ◎友だちとの関わりを広げ、共通の目的をもって生活したり活動したりする。 ◎戸外で遊ぶ機会を多く持ち、進んで体を動かす心地よさを感じたり、健康な体作りにつなげていく。 ◎SDGsについて保育士自身が学び、子どもにわかりやすいよう情報を提供し、環境に対してできることは何かを考える機会を持つ。 ◎新しい環境や身近な自然に関わり、考えたり感じたりしたことを表現する楽しさを味わう。		食育	・季節の食材見たり、触ったり、匂いをかいだりして関心をもつ。 ・栽培・収穫を通して食に関心を持つ。また、作ってくれた人、食材、命に感謝の気持ちを持つ。 ・栄養士との食育活動を通してバランスの良い食事について知る。 ・年間通して野菜、魚、肉などについて知り、食材について更に興味を深める。(地元の野菜にも目を向けていく。) ・世界の食事を食する事により、世界の文化に興味を持つ。	保健	・身体測定や毎日の視診をしっかりと行うなどし、一人ひとりの子どもの健康状態を把握してその増進に努めていく。 ・情緒の安定、心身の健康を維持し、一人ひとりが快適に過ごせるようにする。 ・自分の健康に関心を持ち、病気やけがの予防に必要な活動を行う。 ・感染症にかからないよう、手洗いうがいを徹底し、戸外に出かける際に着用できるようなマスクを常備する。
	1 学期			2 学期		
期	Ⅰ期(4月～5月)	Ⅱ期(6月～8月)	Ⅲ期(9月～12月)	Ⅳ期(1月～3月)	移行期(2月～)	
ねらい	・一人ひとりの子どもの姿や、健康状態を把握し、保育者との信頼関係を築きながら安心して生活ができるようにする。 【5歳児】年長になったことに喜びを持ち、同年齢児との遊びを楽しむ。年下児に対し、生活の場面で世話をする。 身の回りのことを自分でスムーズにこなす。 SDGsのねらいに目を向け、自分達でできる事を模索する。 【4歳児】年上児に教えてもらったり、年下児に教えたりして生活する。 生活の仕方が身に付き、自分で行う。 【3歳児】年上児に世話をしてもらったり、保育士と一緒に身の回りのことをし、生活の流れを知り、安心して過ごす。	・一人ひとりの気持ち受容し、安心して自分を表現して生活ができるようにする。 【5歳児】年長児としての自覚を持って遊びや生活をし、いたわりの気持ちをもって年下児と関わる。夏の行事を経験し、自信を持って積極的に行動する。 【4歳児】年長児の手伝いをしながら、クラスでの役割に意欲をもって取り組む。 友達との関わりで相手の思いに気付いたり思いやったりする。 【3歳児】園やクラスでの生活の仕方が分かり、簡単な身の回りのことは、自分でしようとする。 年上児を慕って一緒に行動したり遊んだりする。	・保育者との信頼関係を深めながら、見通しをもって生活できるようにする。 【5歳児】生活や遊びなどでリーダーとして積極的に行動する。社会的な物事の善し悪しを判断する。また、保育士と確認する。 ・友達と団結し、同じ目標に向かって活動する。 【4歳児】生活の中で年長児の役割に興味を持ち意欲的に手伝う。また、年長児の姿を見て年下児を手伝おうとする。 【3歳児】年上児の生活や遊びに興味を持ち、自分から関わりを広げて、自分でする喜びを感じながら身の回りのことを自分で行う。	・一人ひとりが安定した環境の中で、自分の力を発揮しながら積極的に生活できるようにする。 ・就学・進級への期待を高め、自分のできることに自信を持ち、生活したり活動したりする。 【5歳児】生活や遊びの中で見通しを持ち、一人ひとりが十分に力を発揮しながら積極的に活動に取り組む。 【4歳児】クラスの役割やお手伝いを年長児と共に取り組み、自分達ができる喜びを感じながらいろいろな活動に取り組む。 【3歳児】自分のことは自分でしながら年上児のする手伝いに興味を持つ。	【就学児】年下児に役割を親切に伝えていく。これまでの事を自信に新しい生活、就学へ期待を持つ。 【新5歳児】年長児の姿を記憶に残し、新しく自分達で作出す喜びと進級への期待を持つ。 【新4歳児】年下児と一緒に遊び、年下児を迎える準備をし、進級に期待を持つ。 【新3歳児】一緒に遊び、新しい部屋に慣れる。	
	内容(生活・あそび)	園やクラスでの生活の流れや、ルールを確かめ合い、身につけていく。(挨拶、食事の仕方小さい子には必要な手助けをする、排泄、うがい、手洗い、着脱の仕方など) 【5歳児】【4歳児】自分の身の回りのことを確かめながら自分でしたり、年下児との生活を意識し保育士と一緒に年下児の世話をする。 【3歳児】身の回りのことを保育者や年上児に手伝ってもらいながら自分しようとする。 ・いろいろな刺激を受け、異年齢の友だちに親しみを持ち、一緒にあそぶ。 ・自分の好きな遊びを見つけて、気の合う友達と遊ぶ。 ・園庭や屋上で体を動かす。身近な季節の草花や、砂・土に触れて遊ぶ。 ・ミニトマトなどの夏野菜の種まきを経験し、生長を観察していく。 ・毎日本体操を行い、体を十分動かすと共に、空間認知力を身に付けていく。	梅雨や夏期の生活の仕方が分かり、休息、衣服の調節、汗の始末などに気をつけて気持ちよく生活する。 【5歳児】【4歳児】衣服の調節や、汗の始末、休息の仕方など自分からしようとする。 【3歳児】保育者に見守られながら、自分でできることを自分しようとする。(衣服の着調節・汗の始末・水分の取り方など) ・夏の自然に触れたり、涼しい場所で遊びを楽しむ。 ・夏野菜の収穫を経験し、給食先生に切ってもらい食べてみる。 ・フィンガーペインティング、ボディペインティングなどをして季節の遊びを楽しむ。 ・いろいろなお店を回ったり、買った品物を身に付けて盆踊りを楽しむ。	生活の見通しをもって、自分から進んで行動する。 ・友達と共通の目的を持って活動に取り組み達成感や充実感を味わう。 【5歳児】生活の中でのルールや決まりを再確認し、年長としての生活や習慣を身につける。 【4歳児】基本的な生活習慣の意味や大切さを知り、自ら進んでする。 【3歳児】生活の仕方が分かり、身の回りのことを自ら進んでしようとする。 ・自然物や収穫物に興味を持ち、触れたり遊んだりして楽しむ。 ・バス遠足での経験を活かし、遊びの中に取り入れられる。 ・いろいろな体の動きを楽しみ、運動遊びに取り組む。 ・ルールを守って遊ぶ楽しさを味わう。 ・祖父母と、いつもの遊びを共有して、ふれあい遊びを楽しむ。	冬の生活の仕方が分かり、感染症予防の手洗いうがいなどを自分から進んでする。 【5歳児】年下児に自分達の役割やお手伝いを伝えながら、意欲的に生活する。 【4歳児】年長児の役割やお手伝いを聞き、一緒にしながら年長になることを期待をもって生活する。 【3歳児】年上児の活動に憧れと期待を持ち、進級を心待ちにする。 ・一人ひとりが安定した環境の中で、自分の力を発揮しながら積極的に生活できるようにする。 ・就学・進級への期待を高め、自分のできることに自信を持ち、生活したり活動したりする。 ・正月、節分、ひな祭りなどの日本の伝統文化に触れ、個々に応じた遊び方で楽しむ。	新しい生活の始まりの準備をする。 【新3歳児】安心できる保育士や、年上児と一緒に遊んだりしながら生活の流れや、仕方をわかろうとする。 ・季節の変化を感じながら、戸外遊びを楽しむ。(春探し・散歩)

		1 学期		2 学期							
期	I 期(4月～5月)	II 期(6月～8月)		III 期(9月～12月)		IV 期(1月～3月)		移行期(2月～)			
興味別活動・絵画	<p><台所・役割スペース> お家・お店屋さんなど <構成スペース> 積木・ブロック・パズルなど <机スペース> 折り紙・絵描き・カードなど <フリースペース> 室内でできるわらべうた <絵本・休息スペース> 絵本</p> <p>運動遊び: サークット・リズム遊び・その他 固定遊具・砂遊び・虫探し</p> <p>「春の遠足」 遠足ごっこ、動物園 ・街づくりなど(園周辺の地図を作ってみる) ・詩、絵本、素話に親しみ楽しさを知る。 【5歳児】 線遊び(一筆画) 【4歳児】 線遊び(太い線・細い線) 【3歳児】 のり、はさみの使い方、 線遊び(ぐるぐる描きを楽しむ)</p>	<p>・詩・絵本・素話に親しみ遊びに取り入れようとする。</p> <p>・指先を使った遊び(縫い物、アイロンビーズなど) ・伝承遊び(こま、お手玉、あやとり)</p> <p>・泥遊び、シャボン玉遊び・色水遊びなど</p> <p>衣替え 「盆踊り」「七夕」「プール」 ・日の長さや天体に関する事を調べる。 ・地球、星づくり</p> <p>栽培した野菜でのピクルス 【5歳児】【4歳児】 海産物を描く(クレヨン及び絵の具を使って) いろいろな材料を使って時計を作る。 ブラッシング・染め絵・垂らし絵 【3歳児】 スタンピング・フィンガーペインティング 線遊び(太い線・細い線) 笹飾り</p>		<p>・詩・絵本・素話に親しみ自分でお話を作ったり、紙芝居を作ってみようとする。</p> <p>・自然物を使った遊び (野菜スタンプ・アート作りなど) ・クロスステッチ、毛糸編み・三つ編み・紙粘土</p> <p>「秋祭り」「お月見」「運動会」「芋ほり」 「秋の遠足」「勤労感謝」 「クリスマス」 ・夏の思い出の再現 ・様々な職業を知る。社会の中の役割を知る。</p> <p>【5歳児】【4歳児】 年賀状・クリスマスカード・クロスステッチ・紙漉き 【3歳児】 貼り絵・フロッタージュ</p> <p>クリスマス飾り</p>		<p>正月遊び(かるた・こままわし・すごろく・たこあげ)</p> <p>「お茶会」「節分」「ひな祭り」「卒園式」</p> <p>・家族ごっこ ・郵便やさんごっこ</p> <p>【5歳児】【4歳児】 吹き絵 自画像 【3歳児】 流し絵 自画像</p>					
	<p>テーマ「こども園」「友だち」「春の草花」 「交通」「標識」「内科」</p>	<p>テーマ「歯医者」「職業」「素材」 「外国」</p>		<p>テーマ「人間」「交通」「クリスマス」 「収穫」「郵便」</p>		<p>テーマ「雪・氷」「七草」「季節」</p>					
環境・援助のポイント	<p>・登園時には、子ども一人ひとりの健康状態や表情などの確認と把握、また保護者からの連絡事項を聞きながら安定した状態で生活できるようにしていく。</p> <p>・新年度スタートなので、クラスのルールを改めて確認し、全員が理解して快適に過ごせるようにする。</p> <p>・自分の所持品の片付け場所がわかり、安心して生活できるように個人のマークや名前を貼っておく。</p> <p>・生活や遊びに必要なものはいつも同じ場所に取り出しやすいように設定しておく。</p> <p>・3歳児のペースを大切に、時間に余裕をみて活動していく。</p> <p>・親しみやすいわらべ歌・ゲーム・触れ合い遊び・毎日体操をする中で子ども同士がお互いのことに興味をもったり、関わったりする機会や場面を取り入れていく。</p> <p>・絵本は、3歳児も楽しめるストーリーを選び、話を聞く楽しさが味わえるようにする。</p>		<p>・暑さのために体調を崩しやすい時期なので、家庭との連携をとりながら、一人ひとりの健康状態を把握し、水分補給をしていく。</p> <p>・好きな遊びの中で友だち関係を見守り必要に応じて保育士が仲立ちをし、子ども同士の話し合いの場を作りながらお互いの思いに気づいていくようにする。</p> <p>・子ども同士のやりとりや自発的な遊びを促し、子ども主体で過ごせるよう援助する。</p> <p>・子ども同士の話をじっくり聞いたり、話したりする機会を持ちながら自分の考えていることや、思いを恥ずかしがらずに言えるように関わっていく。</p> <p>・子どもがイメージを広げられるような絵本を用意し、子ども同士でも楽しめる環境を設定していく。</p> <p>・季節の遊び、体験を十分に楽しめるよう提供していく。</p> <p>・身近な自然物と触れ合う中で自分たちの興味や疑問を追求したり、継続して成長を見守ったりすることができる環境を構成する。また、小動物の世話など、生命の大切さに気付く事のできる体験ができる機会を持つ。</p>		<p>・気温や、活動に応じて衣服の調節をしたり、また戸外遊びのあとの手あいやうがいなどの習慣が身につくように声をかけ、確認をしていく。</p> <p>・その子なりの気づきや表現を大切に受け止め、他の子どもと共に感じ楽しめるようにする。</p> <p>・必要に応じて繰り返しルールを確認し、子ども同士で話し合えるように仲立ちをしていく。</p> <p>・季節感や子どもの興味を大切に絵本や童話を選び、イメージの世界が楽しめるようにする。</p> <p>・日頃お世話になっている方々の仕事を知り、感謝の気持ちを持てるように工夫する。</p> <p>・行事の多い時こそ、子どもたちが自由に遊べる時間をどのように確保するかを考え、実行していく。</p> <p>・秋冬の自然に触れ遊びに取り入れたり自然物を生かしているいろいろな表現を楽しめる機会を持つ。</p> <p>・子どもが相談したり、協力したりできるよう、十分な時間を確保し、見通しを持って生活できるようにする。</p>		<p>・一人ひとりの生活面での見直しをしながら、どこに戸惑っているのかを把握し、援助の仕方を工夫していく。</p> <p>・保育者自身が身近な自然の変化を見逃さず感じ取り、子どもと共にその変化を楽しんでいく。</p> <p>・保育者も一緒に遊びながら、必要に応じてルールを確認し、子ども同士で話し合えるように仲立ちをしていく。</p> <p>・5歳児の役割やお手伝いを、無理なく年下児に伝えられるように、グループや少人数での関わりが持てるように見守っていく。また、年長児には年中児にどのよう伝えていくかを話し一緒に引き継ぎを行う。</p> <p>・健康で快適に過ごせるよう室内の衛生面に気を付ける。</p> <p>・感染症が流行る時期なので、手洗いうがいを励行する。</p>		<p>・それぞれの年齢の子ども達が進級して大きくなることを喜び、自身を持って活動していけるように一人ひとりの成長を認め関わっていく。</p> <p>・子どもと新しい生活の場を作りながら、子どもの様子を把握し、生活のルールを子ども達と確認しあう。</p> <p>・新3歳児の子ども達を小グループにし、興味別活動の場面から無理なく新しい生活の場に参加できるように、見守っていく。そして、自分の好きな遊びを見つけることで、無理なく移行できるように配慮する。</p> <p>・就学に向け、園生活でのリズムを整えるとともに保護者にも生活リズムの大切さを知らせていく。</p>		
家庭との連携	<p>・子どもたちの緊張と不安を十分に受け止め、安心して登園できるようにしてもらう。</p> <p>・クラス便りや連絡帳、保育参観などを通して子どもの様子をこまやかに伝え、園と家庭が情報交換しながら子供の成長を支えることができるようにする。</p> <p>・行事のねらいや子どもたちの取り組みの様子を伝え、当日の結果だけでなく、今まで子どもが頑張ってきたことを、家族に認めてもらえるようにする。</p> <p>・保護者が子育てに自信を持ち、子育てが楽しいと感じることが出来るように働きかける。</p>		<p>小学校との連携</p> <p>・子どもの生活や発達の連携性を含め、就学にあたっての子どもの育ちを支える為の資料を小学校へ送付する。</p> <p>・小学校との交流を積極的に行い、子ども自身、小学校がどんな所かを知り、小学校へ行く期待を持てるようにする。</p>		<p>長時間保育</p> <p>・保育の方法や職員との協力体制、家庭との連携など指導計画に位置づけるようにする。また、子どもが安心してお迎えが来るまで待ってられるように一人ひとりとゆったりと関わったり遊びを見守ったりする。</p> <p>・体調の変化に留意し、一人ひとりのペースで過ごせるよう配慮する。</p> <p>・夜間保育士との連携を密にとる。</p>		<p>職員資質向上</p> <p>・保育園内外の研修を通して、必要な知識、技術の習得、維持、向上に努める。</p> <p>・見直した日課を実行し、昨年度の反省を活かしていく。</p>		<p>保育の自己評価</p> <p>・一人ひとりの気持ちに寄り添い、個々が大切に育てられる保育や子ども達が主体的に遊べる環境作りができたか。</p> <p>・日頃の保育と行事を結びつけた保育ができたか。</p> <p>・集団としての力が育ってきているか。</p> <p>・個々の発達のペースを知り、合った援助を行えたか。</p>		

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
園行事		内科検診① 交通安全 (きくG・ゆりG) 春の遠足	歯科検診① 人形劇	七夕 盆踊り 夏のお楽しみ会 プール開き		祖父母参観 お月見	運動会 芋ほり	内科検診② ●勤労感謝花束贈呈 秋のバス遠足 (ゆり・きく) 秋の遠足(ばら)	歯科検診② クリスマス会	新年お茶会	節分 卒園記念写真 (ゆりG) 学研教室体験 (きくG)	ひな祭り 卒園式 ゆりG思い出遠足 お別れ会
課業	子ども園 友だち 職員の名前 春の草花	交通 標識	職業 時計(時間を知らせ る)	素材 国旗と人種(~10 月)	洗う・乾かす、浮く・沈 む 外国	人間	交通 収穫	人間	郵便	雪・氷 七草		冬眠からの目覚め 春の訪れ
季節の歌 その他の歌	交通安全 みんなともだち こいのぼり	交通安全 ちっちゃないちご	とけいのうた あまだれピアノ はをみがきましょう	しゃぼんだま 七夕さま	水遊び うみ	いもほりのうた 運動会のうた	バスごっこ もみじ まつぼっくり	真っ赤な秋 クリスマスソング	クリスマスソング おしょうがつ	カレンダーマーチ ゆき 豆まき	うれしいひなまつ り めまき 卒園式のうた	卒園のうた はるがきた
わらべうた ねらい	・友達の名前を呼ぶ。触れ合って仲良くなる。 ・大小			・強弱 ・大小		・ゆっくり、早い ・大小、内的聴感					・歌のリズムうち	
1年通して	<ul style="list-style-type: none"> ・鬼決め…おえびすだいく(通年)いなかのおじさん(6月)どのがよいこ(年齢別)どっちどっち(2月～) ・戸外やホールで遊ぶわらべうた…ねこがごふくやに・あーぶくたつた ・子どもが集まる時に行うわらべうた(通年)…でんでりゆうば 											